

医療現場: 歯科口腔外科

医療ニーズ: 口唇を圧迫しないジャバラチューブ



滋賀医科大学医学部附属病院
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE HOSPITAL

医療ニーズ提案部門
滋賀医科大学 医学部附属病院 歯科口腔外科



「口唇を傷つけない顎矯正手術をしたい」

歯科口腔外科

<http://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/department/department/dentistry/index.html>

■ ニーズの背景

- 顎矯正手術では、術後の管理を目的にSBDレーンを入れる。口はとても小さな器官であり、術後管理のために入れたドレーンは下唇を圧迫し潰瘍形成する。
- 顎矯正手術は、審美的治療の要素も多く含むことからこのような下唇潰瘍は審美的にも問題になることがある。

■ 現在の対応方法

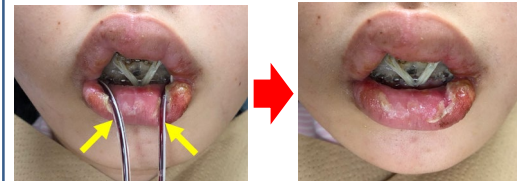
- 現在のところ、対応方法はない。

■ 使用頻度や市場性(マーケットサイズ)に関する情報

- 本院での顎矯正手術治療頻度
30件/年、そのうち、口唇保護が必要な割合100%

【イメージ・参考例】

現状の問題点



機能アイデア例

- 口唇を傷つけない(圧迫しない)素材

お問合せ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携係

電話: 077-548-2847

メール: hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp